

事 務 連 絡  
令和元年 12 月 19 日

各都道府県教育委員会情報教育担当課  
各指定都市教育委員会情報教育担当課  
各都道府県私立学校事務主管課  
附属学校を置く各国立大学法人附属  
学 校 事 務 主 管 課 御中  
附属学校を置く各公立大学法人附属  
学 校 事 務 主 管 課  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた  
各地方公共団体株式会社立学校事務主管課

文部科学省初等中等教育局情報教育・外国語教育課

「教育の情報化に関する手引（令和元年 12 月）」の公表について（周知）

平素より、教育の情報化の推進に御理解・御協力いただきありがとうございます。

今般、文部科学省では、今回改訂した学習指導要領の下で教育の情報化が一層進展するよう、教師による指導をはじめ、学校・教育委員会の具体的な取組の参考としていただくために「教育の情報化に関する手引（令和元年 12 月）」を作成し、文部科学省ホームページにて公表しましたのでお知らせします。

「教育の情報化に関する手引（令和元年12月）」

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/detail/mext\\_00117.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/mext_00117.html)

本手引を参照いただき、教育の情報化とそれを通じた教育の質の向上が一層図られるようお願いします。

なお、本手引は小学校学習指導要領（平成 29 年告示）の実施が令和 2 年 4 月に迫っていることを踏まえ、令和元年 12 月時点で公表するものですが、今後、環境整備関連予算の具体的な進め方が示される（※）ことや、それを受けた ICT 環境整備のロードマップの策定などが行われる予定であることから、これらの内容やイラストの追加等を行った追補版を令和元年度末を目途に改めて公表する予定です。

※ 令和元年 12 月 5 日に閣議決定した「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」においては、「初等中等教育において、Society 5.0 という新たな時代を担う人材の教育や、特別な支援を必要とするなどの多様な子供たちを誰一人取り残すことのない一人一人に応じた個別最適化学習にふさわしい環境を速やかに整備するため、学校における高速大容量のネットワーク環境(校内 LAN)の整備を推進するとともに、特に、義務教育段階において、令和 5 年度までに、全学年の児童生徒一人一人がそれぞれ端末を持ち、十分に活用できる環境の実現を目指すこととし、事業を実施する地方公共団体に対し、国として継続的に財源を確保し、必要な支援を講ずることとする。あわせて教育人材や教育内容といったソフト面でも対応を行う。」とされたところです。本件に関する情報は文部科学省から随時発信されますので、学校設置者における担当者におかれましては、本手引の情報に限らずご注視いただくようお願いいたします。

このことについては、都道府県教育委員会においては、域内の市町村教育委員会及び所管の学校（大学を除く）に対し、指定都市教育委員会においては、所管の学校に対し、都道府県私立学校事務主管課においては、所轄の私立学校に対し、附属学校を置く国公立大学法人においては、所管の附属学校に対し、構造改革特別区域法（平成 14 年法律第 189 号）第 12 条第 1 項の認定を受けた各地方公共団体の株式会社立学校事務主管課においては、所管の学校設置会社の設置する学校に対し、十分周知するようお願いします。

<別添資料>

「教育の情報化に関する手引（令和元年 12 月）の概要」

本件担当：

初等中等教育局 情報教育・外国語教育課

情報教育振興室 情報教育推進係

電話：03（6734）2090

E-mail：jogai@mext.go.jp

# 教育の情報化に関する手引（令和元年12月）の概要

## 作成趣旨

新学習指導要領においては、初めて「情報活用能力」を学習の基盤となる資質・能力と位置付け、教科等横断的にその育成を図るとともに、その育成のために必要なICT環境を整え、それらを適切に活用した学習活動の充実を図ることとしており、情報教育や教科等の指導におけるICT活用など、教育の情報化に関わる内容の一層の充実が図られた。

新学習指導要領の下で教育の情報化が一層進展するよう、学校・教育委員会が実際に取組を行う際に参考となる「手引」を作成。

- ✓ 新学習指導要領のほか、現時点の国の政策方針・提言、通知、各調査研究の成果、各種手引、指導資料等に基づき作成
- ✓ 現行の手引の内容を全面的に改訂・充実するとともに、「プログラミング教育」「デジタル教科書」「遠隔教育」「先端技術」「健康面への配慮」などの新規事項も追加
- ✓ 各学校段階・教科等におけるICTを活用した指導の具体例を掲載

※本手引は新学習指導要領の実施時期を見据え、令和元年12月時点で公表するものだが、今後、環境整備関連予算の具体的な方向性が示されることや、それを受けたICT環境整備のロードマップの策定などが行われる予定であることから、これらを踏まえた過渡版を令和元年度末を目途に改めて公表する予定である。

## 第1章 社会的背景の変化と教育の情報化

### 第2章 情報活用能力の育成

- これまでの情報活用能力の育成
- 学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力
- 情報活用能力の育成のためのカリキュラム・マネジメント
- 学校における情報モラル教育

### 第3章 プログラミング教育の推進

- プログラミング教育の必要性及びその充実
- 小学校段階におけるプログラミング教育

### 第4章 教科等の指導におけるICTの活用

- 教科等の指導におけるICT活用の意義とその必要性
- ICTを効果的に活用した学習場面の分類例と留意事項等
- 各教科等におけるICTを活用した教育の充実
- 特別支援教育におけるICTの活用

### 第5章 校務の情報化の推進

- 校務の情報化の目的
- 統合型校務支援システムの導入
- 校務の情報化の進め方
- 特別支援教育における校務の情報化

### 第6章 教師に求められるICT活用指導力等の向上

- 教師に求められるICT活用指導力等
- 教師の研修
- 教師の養成・採用等

### 第7章 学校におけるICT環境整備

- ICT環境整備の在り方
- デジタル教科書やデジタル教材等
- 遠隔教育の推進
- 先端技術の導入
- ICT活用における健康面への配慮
- 教育情報セキュリティ

### 特別支援教育における教育の情報化

※各章において特別支援教育関係の記述をしている。

### 第8章 学校及びその設置者等における教育の情報化に関する推進体制

- 教育委員会及び学校の管理職の役割
- ICT支援員をはじめとした外部人材など、外部資源の活用



[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/detail/mext\\_00117.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/mext_00117.html)